

オンコロジーセンター
からのお知らせ

クリスマス会

がんサロン「Southern 花 ～さざんか～」

講演 「食欲がないときの
クリスマスメニュー & お正月メニュー」
(滝島 抄恵 管理栄養士)

クリスマスコンサート

- バイオリン: 下山 ライ
(オンコロジーセンター長)
- ピアノ: 三浦 由起子 (言語聴覚士)
- マリンバ: マリンバちゃん

曲目

- セレナーデ
- ニューシネマパラダイス 愛のテーマ
- 人生のメリーゴーランド
- ジュピター
- レクイエム (ナウシカ)
- アメイジング・グレイス
- クリスマスメドレー ほか

日時: 2022年 **12月10日** 土

14:00-15:30

場所: D棟 1階 先端医療センター

定員: 30名

お申込み onc@shonankamakura.or.jp



医療法人 徳洲会
湘南鎌倉総合病院
SHONAN KAMAKURA GENERAL HOSPITAL





〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370番1
TEL: 0467-46-1717 (代表) FAX: 0467-45-0190
ホームページアドレス: <https://www.skgh.jp/>

(直通) 予防医学センター: 0467-44-1454
人工関節センター: 0467-46-7172
しょうなんメール 編集・発行: 湘南鎌倉総合病院 年報広報誌委員会



SHONAN
湘南鎌倉総合病院広報誌

しょうなんめーる

Mail

Number **183**
2022 November

SHONAN Mail Vol.183
2022 November

特集: 病院薬剤師のおしごと

編集・発行 湘南鎌倉総合病院 年報広報誌委員会



撮影者: 検査部 藤倉 亜夕伽
撮影場所: 伊香保温泉石段街

▶ 特集 ◀

病院薬剤師のおしごと

専門看護師ってなあに? Vol.2 ~老人看護~

お知らせ オンコロジーセンターからのお知らせ「クリスマス会」

PHARMACIST JOB

Shonan Kamakura

病院薬剤師のおしごと

あなたが知らない「病院薬剤師」のウラ側

1

内服調剤室

医師が処方せんを発行してから患者さんの元にくすりが届くまでに薬剤師は「くすりの専門家」として様々な業務をおこなっています。安全にくすりを使用いただくために多くの薬剤師が関わっています。



処方せんの内容が間違いない事を確認し、正しい薬を調剤します。

保険薬局や患者さんからの問い合わせに対応し、不明点があれば電話等で医師に確認をします。

併用薬同士の飲み合わせ等、分からない事はその都度調べたり、同僚に相談して解決します。

業務効率化に欠かせないさまざまな機械が薬剤部内で活躍しています。安全に薬剤を払い出すために、薬剤師のチェックも欠かせません。



錠剤分包機



散剤分包機



点滴調剤室

2

24 時間フル稼働

急性期病院である当院は点滴の処方も多く、注射薬自動払出機（アンプルピッカー）が24時間フル稼働しています。

使用頻度の高い注射薬はこのカセットに詰めています。

病棟薬剤師業務

3

入院中のお薬の管理もおこなっています！

入院時にアレルギーや普段飲んでいる薬、サプリメントを確認します。薬の事で疑問点・不安等があれば気軽に薬剤師に相談してください。



持参された常用薬を鑑別しています。

現在おこなわれている治療に影響がないかを確認し、入院中の薬物治療をサポートしています。



専門・認定薬剤師

資格を取得した薬剤師も多く在籍

専門性の高い知識を持つ「専門・認定」資格を取得した薬剤師が各分野の医療チームの中で活躍しています。

4



周術期管理チーム薬剤師

手術に影響を与える薬を飲んでいないか？手術後の痛み止めの調節等、安全に手術がおこなえるよう薬剤師も介入します。

**栄養サポートチーム
専門療法士**

点滴からの栄養や、薬の副作用で食べられていないか等、薬剤の面から「食」をサポートしています。



栄養
Nutrition



**腎臓病薬物療法
認定薬剤師**

薬の排泄は腎臓と密に関係しています。一人一人の腎臓の機能に合わせた薬剤の量を提案しています。

日本糖尿病療養指導士

糖尿病治療における生活指導のエキスパートです。院内の糖尿病教室にも参加しています。



糖尿病
Diabetes



オンコロジーセンター

5

安全・安心な抗癌剤治療を

専門知識を持った薬剤師が抗癌剤の混注や服薬指導をおこなっています。いつもの生活が送れるよう、安全・安心な抗癌剤治療を心がけています。

薬剤部長よりメッセージ

患者さんや他職種から信頼される薬剤師に

病院薬剤師は病院で働く薬剤師で、保険薬局で働く薬局薬剤師の業務とは異なり、入院患者さんの対応や外来化学療法室、救命救急センターなどさまざまな場所で業務をおこなっています。病院薬剤師の業務には主に「調剤業務」と「病棟業務」があり、薬をつくる仕事だけでなく、患者さんへの服薬指導や医師・看護師をはじめとした多くの職種からの問い合わせ対応などの仕事もあります。病気の治療に「くすり」は欠かせない存在です。

湘南鎌倉総合病院の薬剤師は医療チームの中で薬の専門家として責任を持って業務をおこない、患者さんや他職種から信頼される薬剤師を目指して常に頑張っています。いつでも気軽に話しかけてください。

薬剤部長 **中村 雅敏**



専門 看護師

ってなあに？

CERTIFIED NURSE SPECIALIST

Vol.2

～第2回～

老人看護



専門看護師とは？ 専門分野の大学院修士課程を修了し、認定審査（書類審査・筆記試験）を経て認定されます。

複雑で解決困難な看護問題を持つ個人、家族及び集団に対して水準の高い看護ケアを提供するために特定の専門分野の知識・技術を深めた看護師です。看護実践・コンサルテーション・コーディネーション・倫理調整・教育活動・研究活動を通して、保健医療福祉の発展に貢献し、併せて看護学の向上をはかることを目的としています。

老人看護専門看護師とは？

超高齢社会において、認知症や嚥下障害をはじめとする複雑な健康問題を持つ高齢者のQOL（Quality of Life: 生活の質）を向上させるための看護を提供します。

高齢者一人ひとりにふさわしい適切な医療の選択やアドバンス・ケア・プランニング（人生の最終段階の医療・ケアについて本人を主体として家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合うプロセス）を支援し、老いや病・障害と向き合う患者・家族が住み慣れた地域で、その人らしく過ごせることを目標に活動します。



主な業務内容

専門看護師の知識、倫理的観点などを活かし、退院調整看護師として業務しています。

医療的ケアや延命措置、人工的水分・栄養に関わる倫理的課題を持つ患者さんが、円滑かつ早期に在宅・施設・療養医療機関などの適切な場所へ退院できるよう、入院時から出口戦略を構想し、退院支援・調整をおこなっています。

特に老年期に避けて通ることのできない老衰に向き合い、医学的判断のもと、リハビリテーションすべき段階の患者さんは速やかに移行できるように、それ以外の患者さんは穏やかに過ごせるよう、患者中心の課題解決型と目標指向型思考を基盤にhappyな退院を目指し、院内外の多くの医療・介護福祉従事者と連携しています。



専門看護師を目指したきっかけは？

病棟勤務を経験する中で、高齢者の治療選択や療養の場に正しく向き合えているのか、自問自答することが多く、自己嫌悪の連続で、無力感を感じました。多くの学問を根拠に正しい支援ができるようになりたいと思い、老年学に必要な教育を受け、高齢者終末期の希望実現に関する研究をおこなうことにしました。

患者さんやそのご家族への支援がよりよいものになり、少しでもお役にたちたいと思ったことがきっかけです。

秋山 美代